

# 意思決定支援のプロセスと相談支援の果たす役割

～今、改めて本人中心支援を考える～

私達は、日々の暮らしの中で様々な選択や決定を行っています。

着る服や、食事のメニューを決めるための小さな選択、就職や結婚等の人生を左右するような選択、そして、生死を決定するかもしれない選択に至るまで、生きるということは、選択と決定の繰り返しとも言えます。

それは、皆さんが支援している当事者の方々も同様です。支援者として、選択や決定に立ち会う場面は数多くあり、悩まれることも多いのではないのでしょうか。

そこで、当センターのスーパーバイザーとして関わりの深い、NPO 法人おおさか地域生活支援ネットワーク理事長・北野誠一氏をお招きして、意思決定支援のプロセスと相談支援の果たす役割についてのご講演を頂き、支援の基本姿勢を考える機会にしたいと思います。

皆様、是非ともご参加ください。

【開催日時】 平成 30 年 5 月 16 日（水） 13 時半～17 時

【講師】 NPO 法人おおさか地域生活支援ネットワーク理事長  
北野 誠一氏

【場所】 豊中市立障害福祉センターひまわり 2 階 会議室 1・2

【対象】 豊中市域の相談支援事業所の相談員、障害福祉事業所職員等

【参加費用】 無料

【進行】 13:30～13:35 開会の挨拶  
13:35～15:20 講演 「意思決定支援のプロセスと相談支援の果たす役割」  
～今、改めて本人中心支援を考える～  
15:20～15:30 休憩  
15:30～16:30 グループワーク  
16:30～16:55 質疑応答  
16:55～17:00 閉会の挨拶

【申込】 平成 30 年 5 月 9 日（水）までに参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX にてお申込みください FAX: 06-6863-7063

※会場の都合上、申込多数の場合にはお断りさせて頂く事がございますのでご了承ください

【主催】 豊中市障害者基幹相談支援センター 担当: 野口 TEL:06-6862-0095

## ☆講師紹介☆

- 北野誠一氏 NPO 法人おおさか地域生活支援ネットワーク 理事長 1950 年 3 月 11 日生
- 経歴
  - ・1983 年 3 月 大阪市立大学大学院生活科学研究科社会福祉学後期博士課程満期退学（社会学修士）
  - ・1986 年 4 月 桃山学院大学社会学部助教授就任
  - ・以降、サンフランシスコ州立大学社会福祉学科、カナダダグラスカレッジ客員研究員を経て、東洋大学ライフデザイン学部教授に就任。退職後は西宮市権利擁護支援センター運営委員長等、様々な社会活動を行っている
- 著書 『ケアからエンパワーメントへ 人を支援することは意思決定を支援すること』他、編著等多数

# 参加申込書

☆意思決定支援のプロセスと相談支援の果たす役割☆

～今、改めて本人中心支援を考える～

申込先：06-6863-7063

豊中市障害者基幹相談支援センター 野口宛

〈事業所名〉

〈連絡先〉

TEL

FAX

〈参加者氏名〉

※職種のご記入もお願い致します

〈お申込み・お問合せ先〉

豊中市障害者基幹相談支援センター 担当：野口

TEL：06-6862-0095 FAX：06-6863-7063